

曙学区まちづくり推進委員会

委員長 清水 進

（問合せ先） 084-953-5942（曙公民館）

事業内容

- (1) 曙学区盆踊り大会（新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止）
- (2) 曙学区大運動会（10月11日）
- (3) 曙学区善行表彰（11月7日）
- (4) 曙ふれあい文化祭（展示のみ11月7日～14日）
- (5) 防災・減災対策事業（12月3日）
- (6) まちづくり研修（中央ポンプ場3月12日）
- (7) とんど（新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止）
- (8) 新春駅伝・マラソン大会（新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止）
- (9) 世代間交流事業（2月6日）
- (10) まちづくり広報誌発行（10回発行）
- (11) 環境美化活動事業（幹線道路合同清掃6月28日・11月29日
小学校幼稚園清掃8月23日）
- (12) 地域交流事業（あけぼの人権講演会11月5日
地域交流会11月7日・11月14日
人権標語 10月～3月 休日の学習会2月6日）
- (13) 高齢者ふれあい活動（3月10日～24日）
- (14) 子育て支援（通年）
- (15) コミュニティ育成（6町内会実施）
- (16) まちづくり推進委員会運営事業（通年）



幹線道路清掃



あけぼの人権講演会
『ありがとう、おかげさま
言えていますか？』



曙ふれあい文化祭
（展示のみで開催）

成果

今年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大を懸念し、中止した事業があった。しかし、コロナ禍の中でもどのような対策を行えば実施することができるか住民主体で話し合った結果、曙学区大運動会、世代間交流事業など、内容変更をしたうえで、人数制限や健康チェックなどを行い実施することができた。

課題

コロナ禍の影響で、3密回避のため事業縮小となり、多くの住民に参加してもらうことができずコミュニケーション不足となった。住民のつながりが希薄になり、各種団体への加入・存続が厳しくなっている。

課題解決にむけて

コロナ禍の中でも、一人でも多くの住民が事業に参加できるよう各種団体が連携し定期的な話し合いにより、事業内容の見直しや開催方法の工夫をすることで、『協働』に対する理解と学区住民のつながりを深めていく。

あけほのっ子に 思い出を！！

コロナに負けないぞ！

みんなの工夫と協力で『曙学区大運動会』を実施！！

10月11日（日）8：30～12：00 曙小学校運動



競技者は運動会前に申込みをしているので、集合もスタートもスムーズに！



手指からの感染防止のため
競技者・役員は軍手を使用
しています。

時短を目指して競技種目は児童と同じ。
道具の出し入れも減り、役員の負担は半分に！

～実施に向けて～

曙小学校 曙学区体育会
曙学区まちづくり推進委員会

曙学区大運動会 参加券の記入・提出のお願い

○今年度の運動会に 参加になります。

運動会参加券（受付に提出）

在学児童	年	組	なまえ
	年	組	なまえ
	年	組	なまえ
	年	組	なまえ

参加保護者名

参加者の体調調査

○検温結果		10月9日（金）	10月10日（土）	10月11日（日）	
度	分	度	分	度	分

○未就学児（検温する場合は全員記入してください） なまえと体温を記入

なまえ	10/9	10/10
-----	------	-------

運動会を実施するために、事前に参加申込書の提出をしてもらい、人数を把握した。

参加者には3日前から検温をお願いして、当日入口受付で提出したのち、手指の消毒をしてもらう。

会場は密を回避するため、テントは児童待機用・本部用のみとした。